

韓国全羅北道の肉用あひる農場(12,300羽飼養)で 高病原性鳥インフルエンザウイルスH5N6亜型確認 !!

韓国における高病原性鳥インフルエンザウイルスの発生状況(2017年11月以降)

全羅北道(1件)
11月17日※ 高敞(コチャン)郡 あひる H5N6

※ 日は検体の採取日



韓国の家きん

全羅北道 高敞(コチャン)郡 肉用あひる農場(12,300羽飼養)
11月18日: 出荷前検査でH5亜型鳥インフルエンザウイルスを検出
殺処分を開始するとともに、移動制限を設定
11月19日: 高病原性鳥インフルエンザウイルスH5N6亜型と確認

韓国の野鳥

9月25日: 慶尚北道永川市 野鳥の糞便から低病原性鳥インフルエンザウイルスH7N7亜型を検出
11月16日現在、8地域(7道1特別市)でH5N2亜型やH5N3亜型等の低病原性鳥インフルエンザウイルスを確認

日本国内の野鳥

11月5日: 島根県松江市の死亡コブハクチョウで高病原性鳥インフルエンザウイルスH5N6亜型と確認
11月17日現在、島根県内で4例確定、5例検査中

- ◆ 飼養衛生管理基準を遵守し、鶏舎へのウイルス侵入防止対策を実施してください。
- ◆ 過去21日間の平均死亡率の2倍以上の死亡率を確認した等、鳥インフルエンザを疑う症状があれば直ちに当所へ連絡をしてください

京都府中丹家畜保健衛生所 福知山市字半田371-2
TEL0773-25-1860 (休日・夜間は転送されます) FAX 0773-25-1861